CHIKUZENMACHI

筑前町 ため池 ハザードマップ

③ 大塚・弥永・依井・高田・新町・野町・原地蔵・久光・栗田・上高場・大久保・山隈・高上・朝園・四三嶋・下高場

HAZARD MAP

筑前町役場
作成：令和2年3月

ハザードマップについて

この地図は、ため池が満水時に大規模地震や大雨によって決壊した場合に想定される浸水区域や浸水深、避難方向や避難場所を示しています。自宅が浸水した場合の浸水深を確認し、右下の「避難の考え方」を参考に危険を感じたら早めの避難を心掛けましょう。

災害の状況によっては、表示区域以外においても被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

- ため池以外からの氾濫は想定していません。
- 浸水到達予測時間については、町ホームページや役場環境防災課で確認できます。

凡　例

- ため池緊急避難場所
- ため池避難方向
- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 福祉避難所
- 町役場・支所
- 消防署・消防団格納庫
- 交番
- 防災行政無線拡声子局
- 町境
- 国道
- 県道
- JR筑豊線
- 西鉄甘木線

筑前町指定緊急避難場所・指定避難所・福祉避難所

	名　称	住　所	災害対応（○:使用可能 ×:使用不可能） 洪水	土砂災害	地震	大規模火災	指定避難所	福祉避難所
1	三並小学校グラウンド	三並1354-1	×	×	○	○		
2	中牟田小学校グラウンド	中牟田145-1	×	×	○	○		
3	東小田小学校グラウンド	東小田436-1	×	×	○	○		
4	三輪小学校グラウンド	新町400	×	×	○	○		
5	夜須中学校グラウンド	東小田3539-1	×	×	○	○		
6	三輪中学校グラウンド	久光1600	×	×	○	○		
7	町営三輪グラウンド	高上597-1	×	×	○	○		
8	ちくぜん少年大使館	高田2317-1	×	×	○	○		
9	夜須高原記念の森 東駐車場	棚木3-6	×	×	○	×		
10	コスモスプラザ「敬老館」	篠隈373	○	○	×	×	●	●
11	夜須高原青少年自然の家	三箇山1103	○	○	×	×	●	
12	農業者トレーニングセンター	東小田1576-1	○	○	×	×	●	
13	三並小学校体育館	三並1354-1	○	○	×	×	●	
14	中牟田小学校体育館	中牟田145-1	○	○	×	×	●	
15	東小田小学校体育館	東小田436-1	○	○	×	×	●	
16	三輪小学校体育館	新町400	○	○	×	×	●	
17	夜須中学校体育館	東小田3539-1	○	○	×	×	●	
18	三輪中学校体育館	久光1600	○	○	×	×	●	
19	男女共同参画センター「リプラ」	新町440	○	○	×	×		
20	めくばーる「めくばり館」	久光951-1	×	×	×	×	●	●
21	社会福祉法人 障害者支援施設 菊池園	山隈1607-11						●
22	社会福祉法人 朝老園 特別養護老人ホーム朝老園 ひさみつ	久光1380-1						●
23	社会福祉法人朝倉社会事業協会 朝倉苑	原地蔵2226-3						●

■指定緊急避難場所とは、災害時の危険を回避するため一時的に避難する場所
■指定避難所とは、災害によって短期間の避難生活を余儀なくされた場合に、一定期間の避難生活を行う施設
■福祉避難所とは、高齢や障がいなどの理由で指定避難所での避難生活が困難な方のために町が開設する二次的な避難所

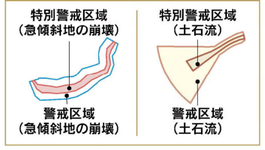
浸　水　深

- 浸水深　3.0m以上　5.0m未満
- 浸水深　0.5m以上　3.0m未満
- 浸水深　0.5m未満

洪水浸水想定区域(L2) 浸水深

- 洪水浸水想定区域の範囲

土砂災害警戒区域・特別警戒区域



1:10,000
0　250　500　1,000 m

非常時緊急連絡先

役場	筑前町役場	0946-42-3111
消防	甘木・朝倉消防本部	0946-22-0119
	甘木・朝倉消防署 西部分署	0946-42-4711
警察	朝倉警察署	
	朝倉警察署 夜須交番	0946-22-0110
	朝倉警察署 三輪交番	
電力	九州電力甘木営業所	0120-986-208
電話	NTT	(局番なし)113
		0120-444-113
病院	社会医療法人 朝倉記念病院	0946-22-1011
	日新会 稲永病院	0946-22-0288
	太刀洗病院	0946-22-2561

避　難　の　考　え　方

ため池決壊の場合

- 3m以上の浸水想定区域内にお住まいの方
  - ●2階以上が浸水
  - ●1階の家財道具などに被害
- 0.5～3mの浸水想定区域内にお住まいの方
  - ●家屋が床上浸水
  - ●自動車走行が困難
- 0.5m未満の浸水想定区域内にお住まいの方
  - ●床下浸水（大人のひざ程度）
  - ●歩行が困難

必ず → 避難がかえって危険 → 立退き避難（水平避難）
- ●指定緊急避難場所
- ●近所の安全な場所（親戚の家など）

必ず → 避難がかえって危険 → 屋内安全確保（垂直避難）
- ●なるべく高い場所
- ●がけから離れた場所

今後の情報に注意

土砂災害の場合

- 土砂災害警戒区域の中または周辺にお住まいの方
  - ●土砂災害が発生するおそれが非常に高い
  - ●前兆現象を感じたらすぐに避難する必要がある

必ず → 避難がかえって危険

- 土砂災害警戒区域の外にお住まいの方
  - ●むやみに外に避難するのはかえって危険
  - ●油断は禁物（小規模の土砂災害のおそれあり）

今後の情報に注意

ここがポイント

「避難しよう」と判断するのはあなた自身です。避難することで助かるのは、「あなたの命」であることを強く認識してください。

実際に災害が発生せず、避難したことが「空振り」に終わったとしても、「被害がなくて幸運だった」と前向きに受け止めましょう。

過去の災害で大丈夫だったからといって安心できません。過去より悪い方向に状況が進む場合があります。

夜間から明け方にかけて大雨や台風の接近が予想される場合は、明るい時間帯での避難を呼びかけます。早めの避難行動を心がけてください。